

# GAP の手法を活用して経営改善をしよう！

～千葉県いちご GAP 現地検討会の開催～

千葉農業事務所改良普及課 令和6年12月18日発

千葉市のいちご農家は、都市近郊の立地条件を生かし直売や観光農園を営んでいます。そこで農業事務所では、農園と直売所の衛生管理を徹底し、作業時のリスクを低減させ、消費者に安全な農産物を提供するため、12月2日に GAP の現地検討会を開催しました。当日はいちごを栽培して間もない若手農業者9名が参加しました。

初めに JGAP アドバンス上級指導員から、GAP の手法を活用した食品安全と労働安全について講義を受け、続いて直売所と作業場を講師と一緒に点検しながら改善方法を学びました。9名のうち7名から、今後経営に GAP を活用するとの回答があり、「農薬の適切な管理・利用など、できるところから実践したい」、「労務管理に GAP を活用したい」、といった感想が聞かれました。

農業事務所では、GAP の手法を活用した農業経営の改善を支援していきます。



食品安全と労働安全についての講義



直売所と作業場で衛生管理等の点検